

安全データシート

作成日 2004年10月20日 製品名:Boron Cell Test Method: photometric 0.05 - 2.00 mg/l B 改訂日 2016年06月17日 Spectroquant®

1. 化学品及び会社情報

: 100826 製品番号

製品名 : Boron Cell Test Method: photometric 0.05 - 2.00 mg/l B Spectroquant® (B-1K) : スペクトロクァント® ホウ素 セル テスト 測定原理: 測光分析 0.05 - 2.00 mg/l B (B-1K) 製品和名

会 社 名 住 所 : メルク株式会社

:東京都目黒区下目黒1-8-1 アルコタワー

製品取扱部門 : メルクミリポア事業本部 MSDS発行部門 : EQJ部/RAグループ

: 03-5434-5267 電話番号 : 03-6369-8617 FAX番号 : Merck KGaA 製造元

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的危険性

金属腐食性物質 : 区分1

シンボル



注意喚起語 警告

危険有害性情報

H290 金属腐食のおそれ

3. 組成及び成分情報

単一物・混合物の区別 : 混合物

化学名又は一般名	含有率	化学式	官報公示整理番号 (化審法)	官報公示整理番号 (安衛法)	CAS番号	EC番号
りん酸	6.9%	H₃PO₄	(1) -422	公表	7664-38-2	231-633-2

4. 応急措置

吸入した場合:

直ちに空気の新鮮な場所に移動させる。

皮膚に付着した場合:

多量の水で洗い流す。

汚染された衣服は直ちに脱ぎ捨てる。

眼に入った場合:

多量の水で瞼を開けたまま、よく洗浄する。 必要ならば、眼科医の診察を受ける。

飲み込んだ場合:

直ちに水(最大コップ2杯)を飲ませる。 不快を生ずる場合は、医師の診察を受ける。 製品番号:100826

製造元: Merck KGaA 製品名:Boron Cell Test Method: photometric 0.05 - 2.00 mg/l B

Spectroquant® (B-1K)



作成日 2004年10月20日 改訂日 2016年06月17日

急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状:

刺激作用

医師に対する特別な注意事項:

情報なし

5. 火災時の措置

消火剤:

周辺の貯蔵品に適用される消火剤

不適な消火剤:

特になし

特有の危険有害性:

火災時に有害な蒸気を発生する。

副生成物:

窒素酸化物、リン酸化物

消火を行う者の保護:

適切な保護具を着用し、安全な場所から消火活動を行う。

霧状水で、発生する蒸気等の拡散を抑制する。 消火に用いた排水による、河川や地下水の汚染を防ぐ。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項:

蒸気を吸い込まないように注意する。 漏出物との接触を避ける。 作業の際には保護具を着用すること。

環境に対する注意事項:

下水施設に流してはならない。

排水口をふさぎ、飛散した漏出物は集め、ポンプで回収する。 中和剤で中和し、吸収剤に吸着させて、適切な廃棄処理を行う。 漏出箇所はきれいに清掃する。

その他:

廃棄物の処理については第13項を参照のこと。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い:

漏れ、あふれ、飛散しないようにし、みだりに蒸気を発生させない。 吸い込んだり眼や皮膚および衣類に触れないように、適切な保護具を着用する。 容器を転倒させ、落下させ、衝撃を加え、または引きずる等、粗暴な取扱をしない。

衛生対策:

Sec. 8 ばく露防止措置の衛生対策 参照のこと。

保管:

容器は気密性を保つ。 乾燥状態で保管する。 製品番号:100826

製造元: Merck KGaA 製品名:Boron Cell Test Method: photometric 0.05 - 2.00 mg/l B

Spectroquant® (B-1K)



作成日 2004年10月20日 改訂日 2016年06月17日

常温(15~25℃)で保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

ばく露防止措置:

設備対策:

取扱い場所の近くに、緊急時に洗眼、身体洗浄を行う設備を設置する。 関係法規に従い、十分な設備対策を行う。

衛生対策:

適切な保護具を着用し、安全に取り扱うこと。 作業終了後は手洗い、洗顔を充分に行い、作業衣等に付着した場合は着替える。

保護具:

保護眼鏡:

保護メガネを使用する。

保護手袋:

保護手袋を使用する。

呼吸用保護具:

蒸気発生の場合は、呼吸保護具を使用する。

環境に対する注意事項:

下水施設に流してはならない。

保護具は、作業場所、有害物の使用量や濃度に応じて選択すること。

9. 物理的及び化学的性質

形 状 : 液体 色 無色 : い : 無臭

: ca. $1.10g/cm^3$ (20°C) 密 度 рΗ : ca. 5.6 (20°C)

: データなし: データなし 蒸 気 圧 点 : データなし 引 火 点 自然発火点 : データなし : 下限 データなし 上限 データなし 爆発限界

溶解性 : データなし

その他

爆発性 : 分類されない

酸化性: なし

腐食性: 金属腐食のおそれ

10. 安定性及び反応性

安定性:

通常の取扱い条件下では安定である。

危険有害反応可能性:

引火または可燃性ガス/蒸気を生成するおそれ:

金属、金属合金 水素を生成するおそれがある。

激しく反応するおそれ:

塩基、金属酸化物

製品番号:100826 製 浩元:Merck KGaA

製造元: Merck KGaA 製品名:Boron Cell Test Method: photometric 0.05 - 2.00 mg/l B

Spectroquant® (B-1K)



作成日 2004年10月20日 改訂日 2016年06月17日

避けるべき条件:

データなし

混触危険物質:

アルミニウム, 鉄/鉄含有化合物, 軟鋼

危険有害な分解生成物:

火災時:第5項を参照のこと。

11. 有害性情報

急性毒性:

経口:

LD50 (oral/rat) : 1530mg/Kg (IUCLID) リン酸

吸入: LC50(inh./rat) : > 0.85mg/l (1h)(RTECS)リン酸

経皮:

LD50(dermal/rabbit) : 2740mg/Kg (IUCLID) リン酸

皮膚刺激性:

わずかに刺激する。

眼刺激性:

わずかに刺激する。

感作性:

データなし

生殖細胞変異原性:

AMES試験: 陰性 (IUCLID)

リン酸

発がん性:

データなし

生殖毒性:

データなし

特定標的臓器毒性-単回ばく露:

データなし

特定標的臓器毒性-反復ばく露:

データなし

吸引性呼吸器有害性:

データなし

追加情報:

毒性に関する量的なデータはない。

有害性を否定することはできないが、溶液中の濃度が低いため、発生しにくいと考えられる。 適切な安全衛生規定に従って取扱うこと。

12. 環境影響情報

生態毒性:

LC50 138 mg/l (96h) カダヤシ (リン酸) EC50 270 mg/l (IUCLID) 活性汚泥 (リン酸)

残留性 • 分解性:

製品番号:100826

製造元:Merck KGaA 製品名:Boron Cell Test Method: photometric 0.05 - 2.00 mg/l B

Spectroquant® (B-1K)



作成日 2004年10月20日 改訂日 2016年06月17日

データなし

生体蓄積性:

データなし

移動性:

データなし

PBTアセスメント:

化学的安全評価が不要または実施されていないため、PBT/vPvB 評価データはない。

自然水、下水、土壌の汚染を避ける。

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物:

関連法規及び市区町村条例等に従い、産業廃棄物として廃棄すること。

容器包装:

空容器には残余物がないようにし、関連法規及び市区町村条例等に従って適切に廃棄すること。

14. 輸送上の注意

安全対策:

運送に際して漏れのないことを確かめ、直射日光を避け、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの 防止を確実に行う。

15. 適用法令

りん酸

労働安全衛生法第57条の2:通知対象物質 労働安全衛生法第57条:表示対象物質

16. その他の情報

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データにもとづいて作成しておりますが、含有量、物質化学的性質、危険・有 害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。また、注意事項は通常の取扱いを対象にしたものなので、特 殊な取扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい